

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	豊かな心の育成事業			事業番号	038-046
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育	部	学校指導

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進
		有	取組の方向性	①個性や違いを認め他とともに尊重できる心の育成			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.2	
		有	取組	睡眠教育・食育の推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	■堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン		
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	■教育基本法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■堺市立全小中学校 135校 ■指定校1小学校 ※指定校は年度毎に指定する。 (令和2年度において、年度当初は小中学校合わせて12校程度を予定していたが、文部科学省「道德教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」が中止となったため、規模を縮小して、道德教育の充実にに向けた研究・実践に取り組んだ。)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■子どもの豊かな心の育成をめざし、小・中学校における道德科の指導の充実に図るとともに、家庭・地域と連携した豊かな体験と道德科を関連づけた道德教育を推進する。 ■小中9年間を見通し、地域の実態や課題に応じた継続性のある道德教育を実施することで、将来に夢をもち、郷土を愛する心を育む。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	■指定校においては、以下の内容に取り組む。 (1) 道德教育及び「道德科」の授業づくりや評価の充実にに向けた研究及び実践 (2) 全市に向けた公開授業の実施を含む公開授業研究会の開催 (3) 地域人材を講師に招いたり、保護者とともに道德教育に関する活動をしたりするなど、家庭・地域と連携した道德教育の推進
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	■講師謝礼金
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度
11 全国学力・学習状況調査質問紙調査において「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒の割合	%	目標値	小80 中70	小85 中75	小86 中78
		実績値	小83.1 中73.2	—	小90 中90
		達成率	小103 中104	—	—
	当該指標を選定した理由	■豊かな心の育成に向けては、「自尊感情の高揚」が求められているため。			
目標値の設定根拠・算出方法	■令和元年度は、目標を上回り、令和7年度90%に向けて段階的に目標値を達成するために、令和3年度の目標値を設定した。 ■「自分にはよいところがある」と回答した生徒の回答数を全回答数で割った割合を指標とした。				
12 活動指標(成果を上げるための手段) 全国学力・学習状況調査質問紙調査において「学校のきまりを守っている」と答えた児童生徒の割合	%	目標値	小90 中90	小90 中90	小90 中90
		実績値	小90.4 中95.5	—	—
		達成率	小100 中106	—	—
	当該指標を選定した理由	■豊かな心の育成に向けては、「規範意識の醸成」が求められているため。			
目標値の設定根拠・算出方法	■令和元年度は目標値を上回ったが、高い目標値のため、現状維持とした。 ■「学校のきまりを守っている」と回答した生徒の回答数を全回答数で割った割合を指標とした。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	豊かな心の育成事業	事業番号	038-046
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	15,954	1,688	5,129	0	1,663
13 財源内訳					
国支出金	15,561	1,255	5,129	0	1,663
府支出金					
市債					
その他 ()					
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	393	433	0	0	0
14 人件費 (b)	4,100	4,050	4,100	4,100	4,100
15 年間経費(c)=(a)+(b)	20,054	5,738	9,229	4,100	5,763

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
道徳教育推進指定校講師謝礼金	R2 決算	0	0	研修会場使用料	R2 決算	0	0
	R3 予算	575	0		R3 予算	115	0
出張旅費	R2 決算	0	0		R2 決算		
	R3 予算	459	0		R3 予算		
道徳教育推進指定校消耗品	R2 決算	0	0		R2 決算		
	R3 予算	280	0		R3 予算		
印刷製本費	R2 決算	0	0		R2 決算		
	R3 予算	210	0		R3 予算		
通信運搬費	R2 決算	0	0		R2 決算		
	R3 予算	24	0		R3 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 豊かな心の育成事業 実施校	校	135	135
② 上記①にかかる年間経費	千円	5,738	4,100
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	42,504	30,370
備考 (算出についての説明等)	豊かな心の育成事業 実施校		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>■ 令和2年度において、文部科学省「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」は廃止となったが、各校において道徳教育の充実にに向けた研究・実践に取り組んだ。</p> <p>■ 道徳科を要として学校全体で組織的に道徳教育を推進したことにより、成果指標は上昇傾向が見られ、活動指標も高い水準を維持し、効果は得られている。また、文部科学省「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」は廃止となったが、適切な経費で事業を行うことができた。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>■ 各校における「特別活動の教科 道徳」の充実に図り、また、家庭・地域と連携しながら、学校活動全体を通して子どもの豊かな心を育む道徳教育を推進した。堺市基本計画2025のKPIである「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒の割合に上昇傾向が見られる。</p>
----	--